

～大和ハウス プレミストドーム 開業25周年記念～
今日から始まる2030年への旅路

空に浮かぶ奇跡の輪をプレミストドームで。
金環日食プロジェクトが始動！

報道関係各位

2026(令和8)年6月1日
株式会社札幌ドーム
(札幌ドーム指定管理者)

大和ハウス プレミストドームは4年後の2030年6月1日に北海道で82年ぶりに観測される金環日食に向け、開業25周年を迎える本年より金環日食プロジェクトを始動することとなりました。金環日食に関し、大和ハウス プレミストドームを拠点とした各種催しを企画、実施するために、来年6月1日までに「(仮称)2030北海道金環日食プロジェクト実行委員会」の設立を目的とした「2030北海道金環日食プロジェクト準備委員会」を設置いたしました。

空に浮かぶ奇跡の輪が現れる神秘的な一日を目指して、北海道・札幌全体を盛り上げる私たちの旅が始まります。4年後、市民・道民の皆さまに感動をお届けできるよう邁進してまいります。

2030北海道金環日食プロジェクト準備委員会 概要

■委員長

・荒川 裕生 (一般財団法人縄文芸術文化財団 理事長)

■委員 ※「2030北海道金環日食プロジェクト準備委員会設置要綱」掲載順

・阿部 晃士 (株式会社札幌ドーム 代表取締役社長)

・北川 憲司 (株式会社札幌ドーム 専務取締役)

・茂呂 剛伸 (一般財団法人縄文芸術文化財団 専務理事)

・井上 毅 (明石市立天文科学館 館長)

・村上 恭彦 (なよろ市立天文台 台長)

■役割

- ・金環日食プロジェクトの目的や目標などの制定
- ・実行委員会における組織体制の審議
- ・実行委員会への参加を要請する企業・団体・個人の選任



本委員会では4年後の金環日食に向け、北海道内の機運醸成を
目的とした企画の実施等、さまざまな取り組みを行ってまいります。